

対談 「銭湯の建築と文化」

東京の銭湯とタイル関連企画

独特の建築や道具、そしてタイル。銭湯は、単に入浴をする場所ではなく、日本の文化の一端が凝縮された空間といえます。そんな銭湯の歴史や魅力から、楽しみ方や今後の継承など、銭湯研究の第一人者として知られる町田忍さんと、日本銭湯文化協会理事で建築史家の米山勇さんに、語り合ってください。

- 講師 町田忍氏、米山勇氏
- 開催日 2018年5月19日(土)
- 時間 13:30~15:00頃
- 会場 笠原中央公民館 第1会議室
- 対象 中学生以上
- 定員 50名(先着順)
- お申込方法

下記メールまたはFAXにて、①お名前、②人数、③ご連絡先をお知らせください。後日、担当から持ち物などご連絡いたします。
メール: info@mosaictile-museum.jp FAX: 0572-43-5114



町田忍：

1950年東京生まれ。和光大学人文学部芸術科卒業。学生時代ヒッピーに憧れヨーロッパを放浪。警視庁巡査を経て、明治から戦後における庶民文化史を研究。庶民文化研究所を設立、活動を行っている。(社)日本銭湯文化協会理事。



米山勇：

1965年東京生まれ。早稲田大学大学院理工学研究科博士後期課程修了後、早稲田大学大学院非常勤講師等を経て、現在、東京都江戸東京博物館研究員。日本近現代建築史、江戸東京の建築・都市史が専門。(社)日本銭湯文化協会理事。



MOSAIC TILE
MUSEUM
Tajimi

お問合せ先
多治見市モザイクタイルミュージアム(担当 村山)
住所 〒507-0901 多治見市笠原町2082-5
電話 0572-43-5101 FAX 0572-43-5114
URL <http://www.mosaictile-museum.jp>